

オイルキャッチタンクキット（サイドカバータイプ）取扱説明書

製品番号	07-05-0003（ノーマルクラッチ専用） 07-05-0004（スペシャル/乾式クラッチ専用）
------	--

適応車種及び フレーム番号	Monkey (F1) : AB27-1900001 ~
------------------	------------------------------

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

●ご使用前に必ずお読み下さい

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎弊社製ノーマルステップ用リアディスクキットとの同時装着は出来ません。
(リザーバータンクからマスターシリンダーまでのホースが干渉し取り付け出来ません。)
- ◎各ホース部の取り付け方法は、一般公道での走行を前提とし説明しております。クローズドサーキット等で使用する場合は各規則に合った処置を行って下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎ノーマルマフラー及びアップタイプマフラー装着車には取り付け出来ません。ダウンタイプのマフラーが必要となります。
- ◎当製品はノーマルクラッチ及び弊社製クラッチ専用用品です。弊社製品以外の部品装着時に取り付け出来ない場合がありますのでご注意ください。
- ◎別売のヘッドブリーザー及びZスタイルヘッドカバーを装着する事で、シリンダーヘッドからもブリーザーを取る事が可能となります。
- ◎弊社製乾式クラッチとキックスターターアーム同時装着車又は、バックステップ装着車は干渉により、取り付け方法が異なりますのでご注意ください。
- ◎キャッチタンク表面は1mm厚の材料を使用している為、押さえた場合変形しますので、取り扱いには十分注意して下さい。
- ◎この説明書は12V車両を使用し説明しています。6V車両と異なる部分があります。サービスマニュアルを参照しながら作業を行なって下さい。
- ◎キャッチタンクは必ず、ホースを接続した状態でご使用下さい。サイドカバーの代用とし、タンクのみを取り付けた場合、振動等でステーが損傷し、タンクが脱落する可能性があります。

～特徴～

ブローバイガスは、エンジン回転中にクランクケース内の圧力ガスを排出すると同時に、少量のエンジンオイルも排出してしまいます。その為エンジンオイルをタンクに溜め、圧力ガスだけを排出させるキャッチタンクが必要となります。弊社オイルキャッチタンクは、アルミ材をプレス成型したサイドカバータイプのオールアルミニウム製で表面はパフ研磨を施しています。キャッチタンクへのホース接続部分を全て、バックプレートに配置し、スッキリとしたデザインに仕上げています。又、タンク容量は、シリンダータイプに比べ約1.3倍の550ccを確保しています。キット付属のブレードホースには、オリジナルのクリアブラックタイプを使用しています。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- 本品はオイルキャッチタンク以外の目的で使用なさらないで下さい。（タンク内の圧力が上がり過ぎた場合、破裂する可能性があります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。
- キャッチタンクの排出用ホースは、エンジンオイルが吐出した場合でも、タイヤやブレーキ等に掛からない位置でホースを固定して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

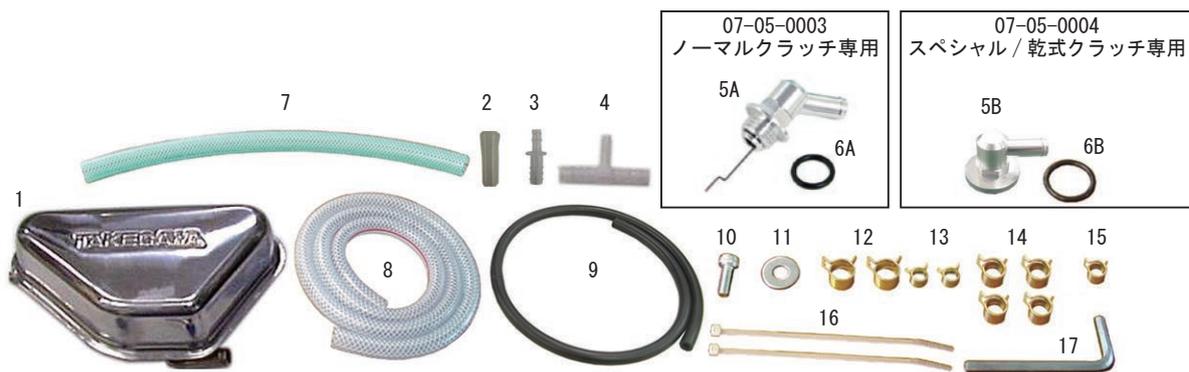
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	オイルキャッチタンク COMP.	1	09-040-0010
2	マスキングキャップ 6mm	1	00-00-0219
3	異径ホースコネクタ 6-8	1	00-00-0220
4	T型チューブコネクタ	1	00-07-0005
5A	ブリーザーキャップ COMP. (ノーマルクラッチ専用)	1	07-06-0007 (Oリング/ホース付)
5B	ブリーザーキャップ COMP. (スペシャル/乾式クラッチ専用)	1	07-06-0001 (Oリング付)
6A	Oリング 18mm	1	00-00-0093 (2ヶ入り)
6B	Oリング 30mm	1	00-01-0034 (4ヶ入り)
7	ブレードホース (12x17)50cm	1	00-07-0069 (1m)
8	ブレードホース (8x13.5)150cm	1	00-07-0068 (2m)
9	チューブ 5x1000	1	00-00-0225 (1m)
10	ソケットキャップスクリュー 8x25	1	00-00-0075 (4ヶ入り)
11	プレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10ヶ入り)
12	ホースクランプ (φ 15.5)	2	00-00-0215 (4ヶ入り)
13	ホースクランプ (φ 9.5)	2	00-00-0216 (4ヶ入り)
14	ホースクランプ (φ 13.1)	4	00-00-0087 (4ヶ入り)
15	ホースクランプ (φ 11.6)	1	00-00-0221 (2ヶ入り)
16	結束バンド 150mm	2	00-00-0222 (10ヶ入り)
17	Lレンチ 6mm	1	

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

乾式クラッチとキックスターアーム同時装着車又は、バックステップ装着車はB、前記以外はAの方法で取り付けて下さい。

(Aの場合)

1. メンテナンススタンド等を使用し、車両を安定させます。
2. サーマニュアルを参照し、左サイドカバー、シートをそれぞれ取り外します。
3. 07-05-0003: ノーマルクラッチ車の場合
クラッチカバーよりオイルレベルゲージを取り外します。Oリングにエンジンオイルを薄く塗布し、ブリーザーキャップ COMP. を取り付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルキャップ
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



3. 07-05-0004: スペシャルクラッチ / 乾式クラッチ車の場合

オイルフィラキャップを取り外します。Oリング30mmにエンジンオイルを薄く塗布し、ブリーザーキャップ COMP. を取り付けます。

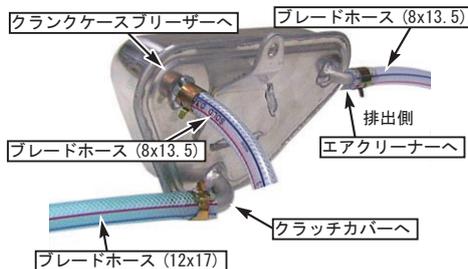
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーザーキャップ
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



4. 下記の写真を参考にホースを接続します。
エアクリーナー側のホースはリアキャリア側へ取り回し、接続します。
※取り付け方法は、一般公道走行を前提とし、説明しております。クローズドサーキット等で使用する場合は、各規則に合った処置を行って下さい。

ブレードホース (8x13.5) を約 150 ~ 200mm に切断し、キャッチタンク COMP. 裏側左のユニオンに差し込みます。残りのブレードホース (8x13.5) を右側のユニオンに差し込み、下側のユニオンにブレードホース (12x17) を差し込み、それぞれのブレードホースにホースクランプを取り付けます。

※ホースクランプは 8x13.5 ホース用に (φ 13.1) を 12x17 ホース用に (φ 15.5) をチューブ 5x1000 に (φ 9.5) を使用して下さい。



5. T型チューブコネクタの径の小さい方にキット内のチューブ 5x1000 を一杯まで差し込みます。T型チューブコネクタを 150 ~ 200mm に切断したブレードホースに差し込み、各ホースクランプを取り付けます。
T型チューブの反対側ユニオンにマスキングキャップを差込み、結束バンドで固定します。



6. キャッチタンク COMP. をブレンワッシャーとソケットキャップスクリュー 8x25 で、ノーマルマフラスターを固定していたネジ穴に取り付け、ソケットキャップスクリューを指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：19.6N・m (2.0kgf・m)



純正エアクリーナー使用時

7. クランクケースブリーザーホースとエアクリーナーとの接続を外します。



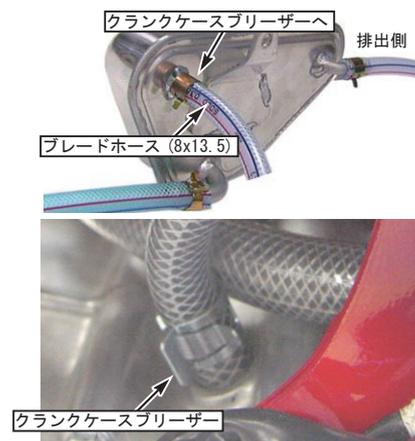
8. 純正クランクケースブリーザーホースの太くなっている部分をカットしキット内の異型ホースコネクタを取り付け、ホースクランプ φ 11.6 を取り付けます。
T型チューブコネクタに取り付けたチューブをクランクケース側に取り回し、クランクケースブリーザーホースとの異型ホースコネクタに接続しホースクランプ φ 9.5 を取り付けます。

9. 排出側に取り付けたブレードホースを車両後方から、エアクリーナー側まで取り回し、ユニオン位置に合わせて切断し差込み接続し、ホースクランプ φ 13.1 を取付けます。



弊社製エアフィルター使用時

7. キャッチタンク COMP. 裏側左のユニオンとブレードホース (8x13.5) を接続し、ホースクランプ φ 13.1 で固定します。
クランクケースブリーザーユニオンまでブレードホースを取り回し、ユニオン位置に合わせて切断します。ブレードホースをクランクケースブリーザーユニオンに接続し、ホースクランプを取り付けます。



ノーマルスロットル用エアフィルター使用時

8. キャッチタンク COMP. 裏側右側の排出側ユニオンにブレードホース (8x13.5) を接続し、車両後方からエアフィルター近くまで取り回し、エアフィルターユニオンに合わせブレードホースを切断します。
エアフィルターユニオンにブレードホースを接続し、ホースクランプを取り付けます。



ビッグスロットル使用時

8. キャッチタンク COMP. 裏側右側の排出側ユニオンにブレードホース (8x13.5) を接続し、車両後方からエアフィルター近くまで取り回し、適当な位置で切断します。キット内の異型ホースコネクタを取り付けホースクランプを取り付けます。異型ホースコネクタ反対側にキット内のチューブ 5x1000 を差し込み、ホースクランプを取り付けエアフィルターユニオン部に合わせて切断します。エアフィルターユニオンにチューブを接続し、ビッグスロットル付属のホースクランプを取り付けます。



10. クラッチカバー用ブリーザーキャップとブレードホース (12x17) を取り回し、ブリーザーに合わせて切断し、ブリーザーユニオンに接続しホースクランプを取り付けます。



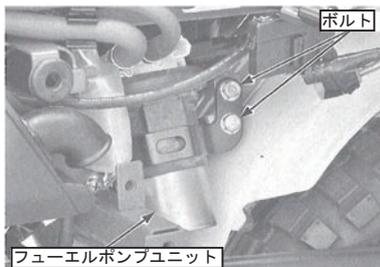
11. 純正サービスマニュアルを参照し、シート、左サイドカバーを取り外しと逆手順で取り付けます。

(Bの場合)

1. Aの1～5共通
2. 純正サービスマニュアルを参照し左サイドカバー内のリリースターを取り外し、各カバー類の位置を、一旦ずらします。



3. ボルトを外し、フューエルポンプユニットを一旦取り付けられている位置からずらします。
※フューエルホースを曲げたり、ねじったりしない様、取り扱いに注意して下さい。



4. キャッチタンク COMP. スターをフレーム内側に入れ、ノーマルマフラスターを固定していたナット部分に取り付け、プレーンワッシャ 8mm、キャップスクリューを用いて取り付け指定トルクで締め付けます。

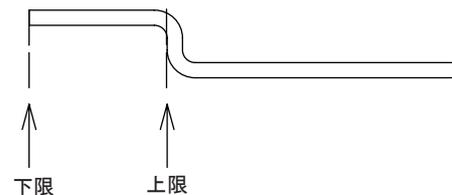
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
プレーンワッシャ、キャップスクリュー
トルク：19.6N・m (2.0kgf・m)



5. 純正サービスマニュアルを参照し、フューエルポンプユニットを元の位置に取り付けます。
6. 純正サービスマニュアルを参照し左サイドカバー内のリリースターを元の位置に取り付けます。
7. サイドカバーを取り付けます。
8. Aの7～10共通

**■エンジンオイル量の点検■
(07-05-0003：ノーマルクラッチ車の場合)**

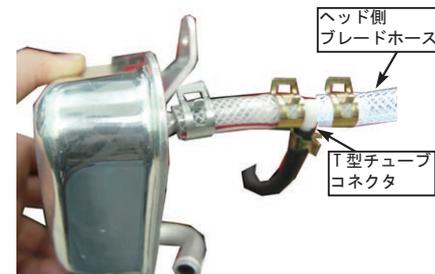
1. 平坦地でエンジンを2～3分アイドリングさせます。
2. エンジン停止2～3分後にクランクブリーザーキャップを外します。
※エンジン停止直後はエンジン本体、マフラーやエキゾーストパイプ等が熱くなっています。火傷に注意して下さい。
3. 布等でレベルゲージに付いたオイルを拭き取ります。
4. 車体を垂直にして、クランクブリーザーキャップをネジ込まず差し込みます。オイルがレベルゲージの上限と下限の間にある事を確認します。



5. オイル量が下限に近ければ、オイル注入口より上限まで補充します。
※補充する時に、オイル注入口からごみ等が入らないようにして下さい。また、オイルをこぼした時は完全に拭き取って下さい。
6. クランクブリーザーキャップを確実に取り付けます。

■別途シリンダーヘッドカバー及びブリーザーを取り付けた場合

別売のZスタイルヘッドカバー及びブリーザーキャップを使用し、シリンダーヘッドからブローバイ排出する場合、クランクケース側のブレードホースに接続したT型チューブコネクタにシリンダーヘッド側からのブレードホースを一杯まで差し込み接続し、ホースクランプを取り付けます。



- 純正サービスマニュアルを参照し、フューエルタンクを取り外し、ブレードホースをシリンダーヘッドまで取り回し、ブリーザーキャップを接続します。
純正サービスマニュアルを参照し、フューエルタンクを取り外しと逆手順で取り付けます。